

令和6年度主要事業の成果及び実績

総務課

総務課

1	選挙費	14,025千円
1	衆議院議員選挙費	14,025千円
	令和6年10月27日執行の衆議院議員総選挙経費。入場券の印刷、ポスター掲示場の設置費用、選挙事務手当、立会人、管理者の報酬など選挙執行上の経費。	

政策企画課

政策企画課

1	文書広報費	25,196千円
1	広報誌作成事業	16,140千円
	町からの情報や行事、イベント及び出来事などをお知らせする広報誌「広報富士河口湖」を毎月発行した。 印刷部数 8,000部（平均32ページ） 表紙・一部ページカラー印刷	
2	町民カレンダー作成事業	2,022千円
	町からの情報や行事・イベントなどを掲載した「町民カレンダー」を作成し、配布した。 印刷部数 13,000部	
3	行政番組放映委託事業	2,150千円
	役場の情報と町の出来事をケーブルテレビを通じて紹介する番組「こうほう富士河口湖」を制作し、放送した。（30分番組）	
4	行政放送システム委託事業	4,884千円
	ケーブルテレビ河口湖と連携し、町からのお知らせ等の各種情報及び防災行政無線放送（緊急放送）の内容等を、文字放送、データ放送、L字システム放送、アプリ等を通じて配信した。	
2	積立金	422,056千円
1	ふるさと応援寄附基金積立金	422,056千円
	〔財源：富士河口湖町ふるさと応援寄附金〕 町に寄せられたふるさと応援寄附金（ふるさと納税）のうち、ふるさと納税運用経費以外の金額を基金として積立て、ふるさと応援寄附条例に基づく事業の財源とする。	
3	企画政策費	13,355千円
1	第二期地方創生総合戦略管理業務支援業務委託	902千円
	地方創生総合戦略のKGI（最終目標）達成のため、必要に応じて計画を改定するPDCAマネジメントサイクルのもと、基本目標に示す数値目標や施策に係るKPI（直接的・中間的な成果）の達成度の検証業務を行った。	

2	第二次富士河口湖町総合計画管理業務支援業務委託 総合計画の基本構想に基づき、町の将来像の実現のための5つの基本的方向と38の基本施策を定めた基本計画について、P D C Aマネージメントサイクルによる進捗状況の点検評価を行った。	1,540千円
3	町キャラクター「ふじびよん」グッズ作製業務 町キャラクターである「ふじびよん」のグッズを作製。各種イベント等においてP Rを行った。	998千円
4	M t . 富士トライアスロン富士河口湖実行委員会負担金 東京オリンピック・パラリンピックのレガシーとして、また、観光振興・スポーツ振興を図る目的で河口湖・西湖を舞台にトライアスロン大会を開催した。	7,000千円
5	第二期富士河口湖町地方創生総合戦略改訂のための住民アンケート調査支援業務 総合戦略の評価のため住民アンケートを実施する際、全国統一の指標となりつつある「地域幸福度（Well-Being）指標」を取り入れた業務委託を補正予算にて予算確保し実施した。	2,915千円
4	企画推進費	29,157千円
1	移住・定住促進事業	21,018千円
	① 新築住宅建築等奨励事業 7,600千円 定住を促進し、地域の活性化を図るため、定住の意思をもった新規転入者の住宅建設及び住宅団地の造成に対し助成金を交付した。 ・新築住宅奨励金 件数17件 ・住宅団地造成助成金 件数2件	
	② 移住支援金交付事業 7,200千円 東京圏から町内に移住し、県のマッチングサイトに掲載された求人に応じて中小企業等に就業した方や起業した方等に対し、単身者には60万円、世帯には100万円（子ども1人につき100万円加算）の「移住支援金」を交付した。 ・単身者 補助額600千円×件数3件 ・世帯（夫婦） 補助額1,000千円×件数3件 ・世帯（子有） 補助額3,000千円×件数1件	
	③ 移住促進住宅リフォーム補助金 800千円 町内空き家の有効活用と移住促進を図ることを目的に空き家バンクへ登録することを条件に上限20万円のリフォーム補助を行った。	
	④ 空き家提供促進事業補助金 500千円 町内空き家の有効活用と移住促進を図ることを目的に、空き家バンクへ登録された物件の賃貸契約成約を促進するために上限10万円の補助金を交付した。	

(新) ⑤ 移住セミナー・移住体験等事業 2,203千円

これまで首都圏在住者対象であった移住セミナーの開催を令和6年度に、県大阪事務所と連携し、近畿圏在住者を対象とし拡大して開催した。

主に大阪市内において富士河口湖町の移住定住施策のPRや移住相談を実施した。同様に、中京圏においても開催し、対象を拡大。

また、移住情報に特化したホームページを立ち上げ、情報を一元化し、サイト訪問者にとって情報取得を容易にする環境を構築した。

(公式InstagramやFacebookの活用により、町の魅力を伝えつつ、移住定住に関する支援制度をあわせて伝えた。令和5年度より開設した移住体験施設については修繕を行い、受け入れ態勢を整えた。

(新) ⑥ 移住コーディネーター設置 2,715千円

移住相談に特化した専門職員「移住コーディネーター」によるワンストップ体制を新たに構築し移住相談窓口を強化した。

主な業務として、補助金などの支援制度紹介、円滑な事務手続き支援、空き家バンクをはじめとする住居相談対応並びに就労情報の提供を行った。

2 健康科学大学新入学生に対する商品券補助事業 1,070千円

健康科学大学に入学する学生に河口湖商工会が発行する商品券を補助し、新生活準備の支援と地域経済の活性化を図った。

3 高等学校学習用端末購入支援事業 4,020千円

令和4年度より義務化された高校入学時の学習用端末の購入補助を行い、高校生がいる世帯の経済的負担を軽減した。

4 (新) 奨学金返還支援事業補助金 3,049千円

奨学金返還を支援する制度を新たに開始した。

町内での居住や就労を要件とし、月額2万円、年間上限24万円を奨学金を返還している対象者へ交付した。主な対象者は町への帰郷者や移住者。奨学金返還が支援されることにより、生活費や住居費などの負担が軽減されるため、町への定住が期待される。町内企業の人材確保策としても活用を推し進め、町内の雇用を守るとともに、さらに移住促進を図る。

5 富士山世界文化遺産保全推進事業費 3,112千円

1 富士山世界文化遺産関連負担金 3,112千円

① 富士山世界文化遺産協議会負担金 639千円

モニタリング業務（登山者・来訪者アンケート調査・集計・分析、ホームページ管理、パンフレット印刷・配布・翻訳等）を行った。

② 保存活用推進協議会負担金 514千円

世界遺産ガイド育成、普及啓発活動、パンフレット作成、キッズスタディプログラム開催、景観変化に係る経過観察等を行った。

③ 五合目インフォメーションセンター 1,748千円

運営協議会負担金

外国人案内人の配置、通訳サービスタブレット端末を使用した案内等を行った。

④ 五合目救護所設置運営負担金 211千円

救護所の運営、医薬品購入、医療廃棄物処理等を行った。実績により若干見込みより減。

6 ふるさと納税推進費 258,321千円

1 ふるさと応援寄附金謝礼 254,370千円

富士河口湖町ふるさと応援寄附（ふるさと納税）を行った寄附者に対して地域の特産品や旅行クーポン等を謝礼品として寄附者にお送りした。

2 ふるさと納税PR広告 2,657千円

ふるさと応援寄附金が富士河口湖町の地域活性化に活用されることや、特色のある返礼品が用意されていることなどをPRを実施した。

3 PRツール印刷事業 1,294千円

当町ふるさと納税のPRを行うための紙媒体としてチラシ、ポスター、冊子類を制作、配布した。

7 消費者行政費 3,960千円

1 消費者行政事業 2,855千円

富士北麓5市町村で消費生活広域相談窓口を設置し、運営した。

2 宅配ボックス購入費補助金 1,105千円

再配達削減のため、「宅配ボックス」を設置する町民に対し購入費を補助する事業を行った。（補助率50%、補助限度額10,000円）。

（財源：山梨県再配達削減推進事業費補助金552千円）

8 国際交流事業費 10,893千円

1 日本文化で国際交流事業 35千円

外国籍住民を対象に薪割り・調理・日本の文化などを総合的に体験するプログラムを行った。

2 異文化体験事業 13千円

外国人の講師を招き、町民を対象に外国の食文化に親しむ「世界の料理教室」を開催した。あわせて、交流会を実施し、地域住民が外国人留学生の日本での体験談を聞いたり、直接対話することで、異文化への理解と交流を深めた。

3 オンラインアート交流委託事業 400千円

地域住民向けの国際的なシンポジウムやアート体験の講座を開催し、その様子をオンラインで発信した。

4 友好都市交流事業 9,655千円
当町と姉妹都市協定を締結しているスイス・ツェルマツトとの、より一層の友好関係促進のため交流事業を実施した。
日程 8月20～26日
参加者 町内在住中学生15名
内容 姉妹都市提携セレモニー・学校訪問・ホームステイ・施設訪問・自然学習など

5 (新) 日本語教室事業 790千円
外国籍住民が地域の一員として安心して暮らし、活躍できる環境づくりを目的に、日本語能力の向上と地域における多文化共生への理解促進を図り、対話型の日本語学習の場を提供した。

9 男女共同参画費 1,087千円

1 男女共同参画啓蒙・啓発活動 283千円
男女共同参画社会の実現を目指し「第2次ふじサンサンプラン」を推進した。
①「標語・俳句・川柳」の募集及び表彰
②「講座」「フォーラム」の開催

2 女性なんでも相談事業 10千円
女性達が生活していく中で抱えている心配事や悩みを聞く相談所を設置し、女性相談員が相談内容の解決のための助言や指導にあたった。

3 婚活・結婚相談事業 794千円
出合いを支援する場として9月、2月にマッチングイベントを行い、参加者延べ56名、カップリング数合計14組であった。また、月1回相談日を設け、結婚相談員が結婚相談事業にあたった。

10 基幹統計調査事業 3,324千円

1 農林業センサス 897千円
きめ細やかな農林行政を推進するため、5年ごとに農林業を営んでいる農家・林家や法人を対象に調査を実施した。

2 全国家計構造調査 2,427千円
家計における消費、所得、資産及び負債の実態を総合的に把握し、世帯の所得分布及び消費の水準、構造等を全国的及び地域的に明らかにすることを目的とした調査を実施した。

地域防災課

地域防災課

1 電子計算費 161,717千円

1 電子自治体構築事業 104,864千円
行政事務の効率化を推進し、業務系を中心とした電算システム、庁内LANシステムなどの情報系システムを活用し、住民サービスをはじめ、通常業務への対応を行った。
〔基幹系システムの構築・業務系、情報系システムの保守委託及び機器等リース〕

2 **電子申請システム及びコンビニ交付システム共同化事業** 7,962千円
 県内市町村で共同実施している電子申請システム及び、コンビニでの住民票、印鑑証明書の交付システムに対する運営費用。
 [縣市町村総合事務組合、地方公共団体情報システム機構への負担金]

3 **中間サーバー利用に係る負担金** 6,977千円
 中間サーバープラットフォーム利用に係る負担金
 (地方公共団体情報システム機構 地方財政措置 3,101千円 国費措置3,876千円)

4 **地域情報通信基盤整備事業** 16,953千円
 上九一色地区との情報格差解消を図るべく合併時に整備した光ファイバー網等の設備の維持管理費。また地上デジタル放送に対応した設備として通信・放送事業者へ貸出しを行っている。本年度、空調設備及び基地局シェルターの改修を実施した。

<令和6年度内訳>

地域情報通信基盤整備保守管理委託	8,070千円
富士ヶ嶺サブセンター空調及びシェルター修理	3,300千円
富士ヶ嶺サブセンター通信機器リース	3,141千円
電柱共架料(NTT、東電)	1,992千円
建物共済保険料	190千円
電柱工事に伴うケーブル移設等	34千円
情報ハイウェイ使用料	226千円

5 **情報発信ツール LINE公式アカウント運用事業** 1,916千円
 行政サービスならびに町の各種情報の発信ツールとして活用する LINE町公式アカウント。道路の陥没やロードキル等を町民レポートとして情報収集から対応の迅速化へつなげる。イベントや心配事相談などの予約システムとしても広く活用。本年度は情報配信のための受信設定機能や、母子手帳交付及びウェルカムベビークラスの申込予約機能を追加した。

6 **業務系システム標準化への現況調査及び移行作業** 23,045千円
 業務系システムを令和7年度までに国が定めた標準準拠システムへ移行するため、ガバメントクラウドの環境整備や、データ移行のための環境構築を行った。

2 **地域振興費** 8,807千円

1 **地域防犯パトロール事業** 6,507千円
 青色回転灯パトロールカーの運行により、町民の安心安全を守るための巡回警らを行うと共に、小中学校下校時のスクールガードの実施、町有施設や湖畔駐車場などの防犯対策も実施した。

2 (新) **青色回転灯パトロールカー更新事業** 2,300千円
 青色回転灯パトロールカーの老朽化に伴い、新たに購入した。[トヨタ 1,600cc 4WD ハイブリッド車]

3	交通安全対策費 交通安全普及啓発 新入学児用ランドセルカバー、反射材、交通安全教室用教材、交通安全用のぼり旗などを用意し、対象者に応じたきめ細かい交通安全の普及を実施した。	595千円
4	富士高原診療所事業費 地域住民の健康増進と利便性を高めることを目的として、上九一色コミュニティセンター内にある「富士高原診療所」で週に一度、内科・小児科の診療を行った。	9,607千円
5	常備消防費 常備消防負担金 (富士五湖消防本部(常備消防)の運営費にかかる負担金) 通常の負担金のほか、特別負担金においては消防車両の購入、新庁舎建設起債償還負担金においては消防本部の建替えにおける起債償還にかかる負担金。	521,055千円
	①富士五湖広域行政事務組合消防負担金 ②富士五湖広域行政事務組合消防特別負担金 ③富士五湖消防新庁舎建設起債償還負担金	327,321千円 155,100千円 38,634千円
6	非常備消防費 消防団員報酬および出動手当 消防団員年間報酬 10,833千円 消防団員出動手当 12,793千円 消防団員運転免許更新補助事業 平成29年度改正の自動車運転免許制度により、従来の普通免許証では消防車両を運転できないため、中型免許、準中型免許の取得に対する補助を実施した。	24,198千円 23,626千円 572千円
7	消防施設費 1 防火水槽、消火栓等水利施設整備事業 町内各所の消火栓の新設及び老朽化した消火栓の更新を行った。(地域からの要望により設置場所は自治会・区と調整)水道管の新設などにもあわせて実施した。また、防火水槽の修繕など、必要性により水利施設の維持管理を行った。	44,190千円 7,478千円
	2 (新) 上九一色分団(富士ヶ嶺) 詰所新築 上九一色分団 富士ヶ嶺部の詰所老朽化に伴い、現詰所を取り壊し新築した。 [延べ床面積82㎡(約25坪) 鉄骨造平屋建て]	29,700千円
	3 (新) 上九一色分団(精進) 消防車購入(可搬式ポンプ搭載) 上九一色分団 精進部に配備している車両の老朽化に伴い、可搬式ポンプ積載車両を配備した。現在配備されているポンプ車がBD車両で旧式タイプであり、今回、軽バンタイプへ更新することにより機動性を重視。	7,012千円

8	災害対策費	3,621千円
1	備蓄食糧配備及び防災備品整備事業 備蓄倉庫等に備蓄している食糧、飲料水の更新及び増強を行った。併せて、自動ラップ式トイレ、トイレ用ワンタッチテントを購入し備蓄品の充実を図った。	3,051千円
2	防災士資格取得促進補助金 山梨県において実施する「甲斐の国防災リーダー養成講座」を活用し、地域防災のリーダーとなって活躍していただく防災士の資格取得を促進するために、経費の一部を補助した。	99千円
3	Jr・Kids防災士育成事業 子供たちに防災を学んでいただき、地域防災力を向上するための事業を実施した。夏期・冬期 全2回。	37千円
4 (新)	土砂災害ハザードマップ作成 県で指定する、町内の土砂災害が警戒される区域をマップで表示するもの。前回更新時から変更となった、災害予測時の避難情報の更新などを行い、2,000部を作成した。	384千円
5 (新)	防災士会活動補助金 町内で組織する防災士会への活動補助金の交付した。町防災士会として令和5年に発足。防災訓練時の避難所の運営、平素よりの防災活動の普及などを実施した。	50千円

税務課

税務課

1	賦課徴収費	8,521千円
1 (新)	SMS納付催告システム対応業務委託 町税未納のある方に携帯電話のショートメッセージ機能を利用して納付催告を行うためのシステムを取り入れ、令和6年7月より催告を実施した。	199千円
2 (新)	収納システム制度改正対応業務委託 住民税特別徴収義務者用納付書にQRコードを付し、QR対応金融機関や、エルタックス共通納税システムにて納付できるようシステムの改修を行った。	490千円
3 (新)	二輪車等の電子化(軽OSS、軽JNKS)対応業務委託 二輪車等のオンラインによる登録や検査事務所での納付確認等、軽自動車税のワンストップサービスに対応するためのシステム改修を行った。	825千円
4	令和9年度基準年度路線価評価業務委託 3年ごとの更新であり、次回令和9年度固定資産税評価替えに向けて、状況類似地域の見直しや路線の整備等を行った。	7,007千円

住民課

住民課

1	戸籍住民登録費	3,200千円
1	マイナンバーカード出張申請受付業務委託 マイナンバーカード普及促進を図るため、申請受付の積極的実施を行い交付率向上を図ることを目的に、民間事業者へ業務委託を行った。 (財源：全額国庫補助金)	3,200千円

健康増進課

健康増進課

1	温泉休養施設費	47,757千円
1	船津温泉休養施設「芙蓉の湯」管理運営事業	47,757千円
2	高齢者体力づくりセンター費	42,845千円
1	「健康プラザ」管理運営事業	42,845千円
3	保健衛生総務費	168,455千円
1	保健事業総務費	
1)	休日夜間急患診療対策等の事業（負担金）	14,701千円
2)	国民健康保険特別会計繰出金	38,441千円
3)	保健事業総務費（人件費等経常経費）	94,987千円
2	山梨赤十字病院建設債償還事業	
1)	産科病床増改修建設負担金（令和11年度まで）	14,229千円
3	健康増進事業	
1)	健康増進支援事業 (骨粗しょう症検診、歯周疾患検診、肝炎ウイルス検診、健康相談、健康教育等に係る費用) 県補助金2/3（検診委託費）	5,061千円
4	健康のまちづくり推進事業	
1)	健康のまちづくり推進事業 ・健康のまちづくり計画策定支援業務 ・健康のまちづくり審議会・食育推進・ウォーキング等健康増進に係る費用	1,036千円
4	予防費	148,968千円
1	予防接種事業	113,435千円
1)	予防接種法に基づく定期の予防接種 ・乳幼児対象 ロタウイルス・肺炎球菌・ヒブ・B型肝炎・4種混合・5種混合 (新) ・BCG・MR混合・日本脳炎・水疱瘡 ・児童・生徒対象 日本脳炎（特例対象者）・二種混合・HPV（子宮頸がん） ・高齢者対象 高齢者インフルエンザ・高齢者肺炎球菌 インフルエンザ接種については、0歳から高校3年までは任意接種であるが、蔓延・重症化を防ぐ観点から接種費用の助成を行った。	

2) 風疹追加対策接種

風疹予防接種の公的助成を受ける機会がなかった昭和37年4月～昭和54年3月生まれの男性に対して、抗体検査・接種費用の助成を行った。(令和6年度未迄)

3) 任意接種(自己負担での接種)助成事業

・おたふくかぜワクチン助成事業

1歳・年長児に対して接種費用の一部を助成 3,000円/1回

・带状疱疹ワクチン助成事業

带状疱疹の発症と重症化を防止する観点から接種費用の一部を助成した。(町単独事業)

対象者: 50歳以上の住民登録のある方

助成額: ワクチン接種助成は生涯で1度のみ

生ワクチン(接種回数1回) 4,000円

不活化ワクチン(接種回数2回) 10,000円/1回

2 住民健診事業 35,409千円

住民基本健診、各種がん検診等の健診事業に係る費用。

・がん健診に係る費用 25,835千円

・国民健康保険特定検診以外の生活習慣病健診に係る費用 9,312千円

・がん患者アピアランスケア助成事業 262千円

がん患者の社会参加と治療の両立を支援し、療養生活の質の向上を図るため、治療による外見の変化を補完する補整具の購入費の一部を助成した(県補助事業)

3 新型コロナウイルスワクチン接種事業

予防接種手数料及び委託料 124千円

5 健康公園管理費 1,231千円

1 健康公園(屋内ゲートボール場・ふれ愛公園)の管理運営事業 1,231千円

福祉推進課

福祉推進課

1 社会福祉総務費 765,033千円

1 ふれあい声かけ事業 9,295千円

青木ヶ原樹海での自殺防止を図るための水際対策。

監視員が365日監視、保護活動を行った。

全額、県補助事業 (財源:県補助金 10/10)

2 介護給付・訓練等給付事業 590,473千円

障害者に対して、訪問・通所・入所支援を行った。

(財源:国1/2、県1/4 442,854千円)

3 地域生活支援事業 43,025千円

障害者に対して、移動・コミュニケーション・日中一時支援・相談支援を行った。

障害者に対する虐待等の一時保護を行った。

(財源:基準額の国1/2、県1/4 9,828千円)

4	重度心身障害者医療費助成事業 重度心身障害者に対し、医療費の助成を行った。 (財源: 県1/2 39,136千円)	78,242千円
5	生活困窮者支援等のための地域づくり事業 福祉ボランティア交流の集いの開催 小地域福祉活動の推進 住民参加型まちづくり事業 (財源: 国基準額の1/2 1,223千円)	6,412千円
6	心身障害児(者)福祉手当支給事業 障害者手帳所持者に対し、等級に応じて手当を支給し、障害者福祉の向上を図った。	23,800千円
7	医療費扶助費 ① 自立支援医療費助成事業(更生医療) 11,612千円 ② 自立支援医療費助成事業(育成医療) 183千円 (財源: 国1/2、県1/4 8,846千円)	11,795千円
8 (新)	第3期地域福祉計画策定業務委託 前期計画の満了に伴い、地域福祉の視点、福祉を推進する共通理念を現行計画及び社会情勢の変化を踏まえて次期計画の策定を行った。	1,991千円
2	老人福祉費	54,870千円
1	寝たきり・認知症高齢者介護慰労金支給事業 寝たきり・認知症高齢者の介護者に対して慰労金を支給し、介護者を労った。	3,400千円
2	老人クラブ活動助成事業 各地区の老人クラブの活動が円滑に進むよう補助金を交付し助成した。	4,548千円
3	地区敬老会開催助成事業 各地区ごとに開催される敬老会に対し、補助金を交付し、敬老会開催を補助した。	5,819千円
4	紙おむつ給付助成事業 在宅で、寝たきりの状態等で紙おむつ等を使用している要介護認定を受けている高齢者に対し、紙おむつ等の購入費用の一部を助成した。	1,561千円
5	高齢者外出支援事業 ① 75歳以上の高齢者で運転免許証を持っていない方、運転免許証返納者にバス定期券の購入助成やタクシー券の配布を行った。 2,488千円 ② 町内に在住する70歳以上の方が所有する自家用車にドライブレコーダーを設置した場合、その設置費用の一部を助成した。 (設置費の1/2を助成 上限5,000円) 65千円	2,553千円

6	敬老祝金給付事業 町内に在住する満90歳、満100歳の高齢者に対し、敬老の意を表するため祝金を支給した。	1,770千円
7	社会福祉協議会委託事業 ① みんなで支える地域福祉推進事業 3,607千円 ② 配食サービス事業 2,137千円 ③ 居宅介護施設指定管理事業 20,000千円	25,744千円
8	医療費扶助費 養護老人ホーム入所助成金 環境的、経済的な理由により、自宅で生活することが困難な方が老人ホームに入所する際に助成を行った。	8,160千円
9 (新)	高齢者補聴器購入費補助金 身体障害者手帳の交付の対象とならない加齢による聴力機能の低下により、日常生活において補聴器を必要とする高齢者に対して、補聴器購入費用の一部を助成した。	1,285千円
10 (新)	高齢者スマホデビュー応援助成金 社会のデジタル化が加速する中、高齢者のデジタルデバイス（情報格差）対策に資するため、高齢者が初めてスマートフォンを購入する際の費用の一部を助成した。	30千円

子育て支援課

子育て支援課

1	児童福祉総務費	90,270千円
1	子ども子育て支援事業 財源：国庫補助金 1/3（子ども・子育て支援交付金） 県補助金 1/3（子ども・子育て支援交付金） 児童クラブ負担金	31,042千円
①	放課後児童健全育成事業 社会福祉協議会事業委託（ふれあい児童クラブ）船津3か所、小立2か所、大石・河口各1か所の運営委託を行った。	16,846千円
②	地域子育て支援拠点事業（つどいの広場） 0歳～就学前の乳幼児と親が気軽に集える場所の提供、子育て相談、栄養相談他専門知識を持った職員の相談事業を行った。	8,244千円
③	子育て援助活動支援事業（ファミリーサポートセンター事業） 乳幼児や児童の預かり援助を受けたい方と援助を行いたい方との相互援助活動に関する事業を行った。	3,375千円
④	子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業 支援対象児童と家庭の相談情報等のシステム化を行った。	2,337千円

	⑤子育て短期支援事業 児童の養育が一時的に困難となった場合に児童福祉施設等において短期間、養育保護を行った。	212千円
	(新) ⑥子育て世帯訪問支援事業（養育支援訪問事業） 家事・子育てに不安や負担を抱える家庭へ訪問支援を通して、支援対象の家庭が自立して生活できるよう支援する業務委託を行った。	28千円
2	上九一色児童クラブ事業 富士ヶ嶺コミュニティーセンターにおいて放課後児童クラブの運営を行った。	1,129千円
3	発達相談事業 発達相談を希望する保護者に、心理士による相談など、子どもの健やかな発達を図る支援事業を行った。	230千円
4	インターネットやSNSを活用した情報提供 すくすく子育て応援LINE 妊娠出産期から子育て世帯への「切れ目ない支援」を目的としてLINEを活用した情報発信を行った。	66千円
5	(新) こども家庭センター事業 子育て世代包括支援センターと子ども家庭総合支援拠点の機能を維持した上で、全ての妊産婦、子育て世帯、こどもに対し、母子保健・児童福祉の両機能が一体的に相談支援が行える体制を整え事業を行った。 財源：国庫1/2	16,600千円
6	(新) 市町村こども計画策定事業 こども基本法に基づき、国のこども大綱や県のこども計画を勘案して、富士河口湖町こども計画を策定した。	5,499千円
7	ファミリーサポート利用助成事業 地域の子育てを支えあう会員組織で、ファミリーサポートを利用した方の利用料を助成した。	124千円
8	おうち子育て応援事業 保育所等を利用せずに家庭で保育を行っている世帯の親子の愛着形成や子どもの健やかな成長を資することを目的に、1歳～3歳の児童（未就園児）1人あたり月20,000円を支給した。	35,580千円
2	児童措置費（扶助費）	439,250千円
	1 児童手当支給事業	439,250千円
	家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上に資することを目的として、児童を養育している者に手当を支給した。 令和6年10月より特例給付費の撤廃と高等生までの支給拡大となった。	

3	母子福祉費	13,668千円
	1 ひとり親家庭医療費扶助等事業	13,455千円
	ひとり親家庭の精神的、経済的負担を軽減し、ひとり親家庭の保健の向上と福祉の増進を図るため医療費自己負担額を助成した。 財源：県補助金 1/2	
	2 ひとり親家庭等ファミリーサポート支援事業	213千円
	ひとり親家庭のファミリーサポート利用料を助成した。	
4	保育所費	1,372,276千円
	1 保育所費	875,419千円
	① 町内保育所運営事業	832,080千円
	町立保育所8か所の運営を行った。	
	② 給食費補助	10,206千円
	公立保育所以外への委託児童の主・副食費を助成し、給食費完全無償化を行った。	
	③ 保育所等特別保育事業推進費補助事業	1,575千円
	町内の特別保育事業を行った保育施設（ウブンドウ保育園おほしさま・おつきさま（1歳児保育））に補助金を支給した。 財源：県補助金 1/2	
	④ 保育対策総合支援事業	25,513千円
	町内小規模保育事業所（ナーサリーココ船津）の認定こども園改修費用への補助金を支給した。また、船津保育所に医療的ケア児保育支援として看護師を配置した。 財源：国庫補助金 1/2 町1/4 施設1/4	
	(新) ⑤保育所整備基本計画策定事業	6,045千円
	小立保育所整備事業のための基本計画策定業務、現況・境界確定測量業務、アスベスト調査業務を行った。	
	2 子どものための教育・保育給付事業	470,535千円
	・ 教育・保育施設給付	
	町内乳幼児が通う施設型保育所へ給付を行った。	
	・ 地域型保育給付費	
	町内乳幼児が通う地域型保育施設へ給付を行った。 財源：国庫負担金 1/2（子どものための教育・保育給付交付金） 県負担金 1/4（ ” 給付費負担金） 県補助金 1/2（教育・保育給付費地方単独費用補助金）	
	3 管外公立保育所委託事業	20,683千円
	町内乳幼児が通う他市町村公立保育所へ委託費を支出した。	

4	子育てのための施設等利用給付事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 未移行幼稚園、認可外保育所、預かり保育事業 町内乳幼児が通う他市町村幼稚園、認可外保育所、預かり保育事業への委託費を支出した。 財源：国県負担金 3/4（子育てのための施設等利用給付交付金） 	2,174千円	
	5	ふじかわぐちこ子育て応援事業 保育所等利用料を無償化するため、企業主導型・認可外保育施設等への利用料を助成した。	3,465千円
5	児童館費	21,494千円	
	1	町立児童館運営事業 勝山児童館、大嵐児童館運営（放課後児童クラブ運営含む）を行った。 財源：国庫補助金 1/3（子ども子育て支援交付金） 県補助金 1/3（放課後児童健全育成事業費補助金） 児童クラブ負担金	21,494千円
6	母子保健事業費	77,831千円	
		母子保健法のもと乳幼児の健やかな成長と妊産婦、保護者への支援を実施した。	
	1	乳幼児健診、発達相談、母親学級、育児学級等 乳幼児の健康管理の向上を図るための健康診査や各種学級を行うための医師等への報償費等を支出した。	4,174千円
	2	新生児聴覚検査費助成事業 新生児の聴覚検査の費用の一部を7,000円を限度額として助成した。	672千円
	3	妊婦一般健診事業 妊婦一般検査と乳幼児健康診査の費用の一部を助成した。	17,036千円
	4	妊婦歯周疾患検診事業 妊婦の歯周病疾患健診の費用を負担した。	527千円
	5	産婦産後健診助成事業 産後うつの早期発見と対策を目的とし、2回の産後健診の費用を助成した。 財源：国庫補助金 1/2	1,689千円
	6	産後ケア事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 産前産後ケアセンター負担金 産後直後の母子に対して、心身のケアや育児のサポートを行う宿泊型ケアセンター運営費の負担金を支出した。 財源：国庫補助金 1/2 県補助金 1/3 	2,746千円

・産後サポート事業

クラブ富士山のタイアップ事業で、乳幼児の運動と母親のハンドマッサージ等によるリフレッシュ事業や産後の心身の健康保持及び参加者同士の交流事業（産後うつ予防）を行った。

- | | | |
|--------|---|----------|
| 7 | 小児フッ化物塗布受診券交付事業
1歳6か月児、6歳児を対象としたフッ化物塗布事業を行った。同時に6歳児の保護者へ歯周病疾患健診の勧奨を行った。 | 381千円 |
| 8 | 養育医療給付事業
生まれた時の体重が2,000g以下、または身体の発育が未熟なまま生まれ、養育医療を必要とした者に対して医療費の一部を給付した。
補助率 国1/2 県1/4 | 3,096千円 |
| 9 | ようこそ赤ちゃん事業（不妊治療費助成事業）
高額な不妊治療の経済的負担の軽減を図るため、不妊治療費の一部を助成した。 | 2,094千円 |
| 10 | 小児救急医療事業負担金
休日や夜間に、子どもが急に体調を崩したときの受診先として運営している、富士・東部小児初期救急医療センター運営費の負担金を支出した。 | 8,156千円 |
| 11 | 紙おむつ用品支給事業
乳児の成育に必要なおむつ等の購入費の一部を月3,000円を限度額とし、2歳の誕生日まで助成した。 | 10,321千円 |
| 12 | 産婦人科・小児科オンライン相談
感染症対策など、外出が困難な時に妊産婦等のスマートフォンから直接産婦人科医、助産師、小児科医に相談できる業務委託を行った。
財源：国庫補助金 1/2 | 1,901千円 |
| 13 (新) | 母子手帳アプリ導入事業
紙媒体で配布する母子健康手帳と並行して、予防接種歴や成長の様子などが記録できる母子手帳アプリを導入し利便性の向上と子育て情報の配信を行った。 | 330千円 |
| 14 | 出産・子育て応援交付金事業
妊娠期から出産・子育て期までの相談に応じる「伴走型相談支援」の充実のため助産師相談と訪問事業の充実をはかり、同時に出産育児に関わる費用負担の軽減を図るため「出産応援ギフト（5万円）」、「子育て応援ギフト（5万円）」を交付した。
財源：国庫補助金 2/3 県補助金1/6 | 24,708千円 |

7 子ども医療費助成事業費 146,771千円
 子どもの健やかな成長に寄与し、保護者の医療費負担を軽減するため、高校3年生までの子どもに関する医療費の一部を助成した。

子ども医療費助成事業 146,771千円
 対象人員3,823人
 (生保、重度医療、ひとり親医療費助成対象者を除く)
 補助率 県 基準額(乳幼児医療部分)の1/2

環境課

環境課

1 環境衛生費 52,417千円

1 ごみ減量化推進事業 3,183千円
 ごみの減量化への意識づけを図るため、自治会に約318tの資源ごみを回収してもらい報償金を交付した。

2 猫不妊・去勢手術費助成金 1,842千円
 猫の不要な繁殖を防ぐため、不妊手術に対し1件15,000円、去勢手術に対し1件10,000円を上限として153件の費用を助成した。

3 富士五湖聖苑運営事業 16,838千円
 広域市町村で運営する火葬場の運営費用に対し、人口割70%と均等割30%の割合で負担金を支出した。

4 合併処理浄化槽整備補助事業 7,813千円
 下水道認可区域外の住宅に合併処理浄化槽を設置した18件に対し、国・県・町で1/3の負担割合で補助金を交付した。

5 青木ヶ原衛生センター組合負担金 22,741千円
 負担割合、人口割90%と投入割10%で全体の運営に係る費用を支出した。年間投入量9,739kℓの内、当町の投入量は6,050kℓで約62.1%でした。

2 景観保全費 22,160千円

1 太陽光発電システム設置補助事業 9,957千円
 再生可能エネルギーの生産・利用の普及を推進し、環境保全や温暖化防止を図ることを目的に、住宅等に設置する太陽光発電設備38件、蓄電池設置36件に対し補助金を交付した。

2 花トピア推進事業 12,203千円
 八木崎公園などの花壇・緑地帯の維持管理へのシルバー人材センターへの委託及び自治会が管理している花壇用の苗・肥料に係る費用を支出した。

3 清掃総務費 503,962千円

1 吉田焼却場可燃ごみ処理費負担金 331,965千円
 富士吉田市の焼却場に搬入する可燃ごみの処理負担金で、町の搬入量は全体の約35%、年間11,421 t分を支出した。

2	吉田焼却場起債償還負担金 吉田焼却場施設の基幹改良工事の起債に対する人口割、均等割、処理量割の合算に基づき算出された負担金を支出した。	30,399千円
3	青木が原ごみ処理組合負担金 施設の建設一般事務費に係る人口割90%・投入割10%、処理運営に係る費用に係る、人口割30%と均等割10%と処理量割60%の負担割分を支出した。	18,260千円
4	一般廃棄物最終処分場負担金及び償還金 境川エコパーク最終処分場搬入及び起債償還に伴う負担金で、令和6年度は前々年度の搬入量1,093 tの負担割合で支出した。	31,513千円
5	富士・東部広域環境事務組合負担金 令和14年度稼働予定の県内12市町村で構成する、ごみ処理一部事務組合の負担金で負担割合は人口やごみの排出量によって定められており、当町の負担割合おおよそ18%分を支出した。	44,518千円
6	指定ごみ袋作製事業 可燃ごみ袋223万枚と不燃ごみ袋18万枚を作製した。	24,910千円
7	リサイクルセンター、リユースセンター運営事業 リサイクル及びリユースセンター全体の運営に係る費用で、人件費、シルバーへの委託料、駐車場賃借料、施設修繕費などを支出した。	22,397千円
4	塵芥処理費	97,895千円
1	一般廃棄物収集運搬処理委託事業 町内の一般家庭等の廃棄物を収集を委託した。	50,627千円
2	粗大廃棄物搬出委託事業 粗大ごみ等の処理を委託した。	33,107千円
3	二次廃棄物処理委託事業 中間処理した後の二次廃棄物を処理委託した。	8,221千円
4	不燃処理施設等補修工事費 塵芥処理場の不燃物選別機のハンマー反転プレス機傾動蓋シリンダー修繕などの施設維持管理に係る経費を支出した。	5,940千円

農林課

農林課

1	農業振興費	5,784千円
1	富士ヶ嶺高冷地実験農場試験栽培事業 富士ヶ嶺地区の地域特産物の確立を目指し、富士ヶ嶺高冷地実験農場で、野菜や果樹の試験栽培を行った。	122千円

2	富士桃産地化推進事業	243千円
	地域の新たな特産品化を目指し、本栖湖周辺に自生し耐寒性のある富士野生桃を台木にして「白鳳」や「なつつこ」など4品種を栽培。産地化に向け「富士桃生産研究会」で更なる研究を行った。	
3	地域おこし協力隊事業	5,419千円
	・地域おこし協力隊（農業支援員）への報酬や活動費等（5,321千円）※特別交付税措置 ・3年後の新規就農を目指し、農業支援員1名を募集した費用（98千円）※特別交付税措置	
2	畜産業費	9,185千円
1	富士ヶ嶺バイオセンター管理運営委託	5,000千円
	家畜排せつ物法に基づき、家畜排せつ物を適切に処理し、良質たい肥の製造を推進した。	
2	ジビエ普及啓発事業	63千円
	農作物や森林への被害要因となっているニホンジカを地域資源として有効活用するため、シカ肉の加工品をふるさと納税返礼品や町内の売店にて販売し「ジビエ」として広く周知した。	
3	家畜防疫対策補助事業	4,122千円
	家畜伝染病の発生予防とまん延防止を図るため、家畜のワクチン接種をした農家に対し、ワクチン接種料金の1/2を補助した。	
3	農地費	968千円
1	遊休農地対策事業	968千円
	小立島原地区の遊休農地を借り上げ、景観形成作物を植栽し、環境保全と遊休農地の有効活用を図った。	
4	水田営農活性化対策費	182千円
1	地域農業再生協議会補助事業費	182千円
	経営所得安定対策推進事業を円滑に実施するため地域農業再生協議会へ補助した。（県補助100%）	
5	林業振興費	22,627千円
1	有害鳥獣駆除事業	10,515千円
	近年、鳥獣被害は中山間地域を中心に深刻化しており市街地に頻繁に出没するようになると住民や観光客への危害が懸念されるため、精力的に捕獲を実施し被害拡大を防止した。	
2	有害鳥獣防護柵設置費補助事業	431千円
	農作物を有害鳥獣から防護するため、防護柵の設置者に対し費用の1/2を補助した。	
3	松くい虫被害木伐倒駆除事業	4,114千円
	ナラ枯れ被害にあったナラの木を粘着シートにより密閉駆除し、被害の拡大を防いだ。	
4	ナラ枯れ被害木粘着シート設置等駆除事業	2,928千円
	ナラ枯れ被害にあったナラの木を粘着シートにより密閉駆除などし、被害の拡大を防いだ。	

5 新規狩猟者確保対策事業 127千円
野生鳥獣捕獲の担い手である狩猟免許所持者の高齢化に伴い、新規の担い手を確保するため、狩猟免許や銃砲所持の許可を新たに取得する者に対し、取得費の一部を助成し有害鳥獣駆除の促進を図った。

6 森林整備に向けた調査業務委託 4,512千円
(森林環境譲与税事業)
森林整備がされていない森林を抽出し、緊急性や地域の実情を勘案し優先順位を決定したうえで、森林所有者に対し意向調査を実施し、森林整備へ向けた集積計画を作成した。

6 地籍調査費 3,307千円

1 地籍調査事業 3,307千円
地籍の明確化を図るため、成果の認証に向けた地籍調査実施地区の修正測量等を行った。

観光課 観光課

1 商工振興費 23,954千円

1 商工会一般事業推進費補助及び振興資金利子補助 13,274千円
町内の商工業事業者の健全な経営指導、新規の支援等積極的に取り組む事業を推進する商工会への活動経費に対し補助し、町内事業者の融資及び新型コロナウイルス感染症に伴う災害融資の利子に対し補助した。

2 ハーブフェスティバル実行委員会補助金 10,680千円
2024河口湖ハーブフェスティバル（日程：6.22～7.15、会場：大石会場・八木崎公園）を開催し、誘客を図るとともに、町の魅力を発信した。
また、サブイベントとして、大池公園で蔵出しワインバーKAWAGUCHIKOを開催し、観光客に山梨県産ワインを楽しむ機会を作り、来訪満足度を高めるとともに、県の情報発信拠点として町の魅力を発信した。

2 観光費 89,133千円

1 観光拠点・施設整備費 2,262千円
① もみじ回廊修景等整備事業 2,262千円

2 観光宣伝事業費 22,718千円
① ポスター、チラシ等の印刷 9,759千円
総合観光パンフ「Cocoいーじゃん」、グルメガイド、ガイドマップ、イベントポスター・リーフレット、大判写真(A3判)等を印刷した。

② 観光広告宣伝 4,639千円
観光誘客のため、旅行雑誌や新聞・フリーペーパー誌・タブロイド紙等へのイベント等広告掲出、ラジオ放送広告、中央高速バス車内放送広告を行った。

③ 駅前観光案内所運営 8,320千円

3	国際観光推進事業	1,300千円
	① 外国人誘客ツール作成並びに配布	300千円
	② 外国人誘客宣伝及び外国人受入環境整備 (台湾FIT誘客)事業	1,000千円
4	各種団体育成事業	56,358千円
	① 町観光連盟、各地区観光協会及び国内観光キャラバンを実施する営業担当部会の育成	1,250千円
	② 各種イベントに対する助成	55,108千円
5	広域観光推進事業	6,495千円
	山梨県及び富士山圏域における広域観光の推進	6,495千円
3	観光振興支援費	9,429千円
1	観光立町推進事業	9,429千円
	①観光統計調査	3,080千円
	入込統計、宿泊統計、消費統計、ニーズ等観光に関する統計情報を収集し発表した。	
	(新) ②デジタル観光統計	5,049千円
	持続的な観光地としてさらなる発展を目指し、アナログで行っている、観光客がどこから、どこに、何人きて、どのくらい消費しているのかをデジタルの面で調査し、町の観光施策の立案評価のため活用するとともに、町内で事業を行っている観光事業者のマーケティング活動の一助となる富士河口湖町観光統計を整備した。	
	③富士山西麓観光連絡会議	1,300千円
	富士宮市と連携して国道139号沿いに位置する精進・本栖地区の観光活性化事業を企画し実施する。	
4	観光施設費	37,415千円
1	観光拠点・施設整備費	37,415千円
	① 東海自然歩道・登山道等維持整備	3,935千円
	② 公衆トイレ維持管理	27,628千円
	(新) ③ 本栖湖キャンプ場トイレ解体工事	2,933千円
	(新) ④ まちなかWIFI整備	2,919千円
	主に避難所になっている町内24か所の施設にWIFI環境を整備し、観光客を含む災害時の避難先での利便性を確保した。	
5	野鳥の森事業費	8,320千円
1	「西湖野鳥の森公園」維持管理・運営事業	8,320千円
	建物施設等及び芝生広場の維持管理、運営を行った。	

6	蝙蝠穴管理費	32,066千円
	1 「西湖ネイチャーセンター」維持管理・運営事業 蝙蝠穴及びクニマス館等施設の維持管理、運営を行った。	32,066千円
7	道の駅管理費	1,900千円
	1 「道の駅かつやま」維持管理事業	1,900千円
	① 建物保険料、臨時駐車場用地借上げ料	980千円
8	いやしの里運営事業費	15,155千円
	1 「西湖いやしの里根場」運営事業	15,155千円
	① 建物保険料、駐車場等用地借上げ料	8,155千円
	② 茅葺屋根修繕 老朽化した茅葺屋根1棟全面修繕を行い景観を確保した。	7,000千円
9	物価高騰対策商品券事業	831,826千円
	1 (新) 物価高騰対策商品券事業 マイナンバーカードを利用したマイナポイント事業を計画していたが、利用できない方もいるため、物価高騰対策商品券事業に切り替え、一人30,000円の商品券を配布した。11,557件26,753人に配布し、換金率99.31%、797,035,000円使用された。後半、第2弾の同事業は、1人5000円の商品券を配布したが2月配布となったため、換金事業の大半はR7年度に繰越した。	831,826千円

都市整備課

都市整備課

1	土木総務費	950千円
	1 船津地区急傾斜対策事業負担金 (1,500千円×5%)	750千円
	2 勝山急傾斜地崩壊対策事業負担金 (2,000千円×10%)	200千円
2	道路橋梁総務費	15,283千円
	1 道路安全対策事業	
	① LED外灯・ポール購入	1,050千円
	② 道路台帳更新業務委託	1,276千円
	③ カーブミラー・区画線・通学路安全対策工事	12,957千円
3	道路維持費	250,783千円
	1 道路整備事業	
	① 船津急傾斜対策事業に伴う用地測量業務委託 (財源:緊急自然災害防止対策事業債)	5,324千円
	② 町道除雪作業委託	51,276千円
	③ 町道改修・雨水対策工事等	71,028千円

2	橋梁長寿命化事業 (財源:社会資本整備事業交付金5.5/10)	
	① 橋梁定期点検事業 (29橋)	5,761千円
	② 橋梁補修工事 (寺川橋、2014号橋)	28,720千円
3	舗装繕事業 (財源:緊急自然災害防止対策事業債)	
	① 工事に伴う測量設計委託	12,089千円
	② 町道0153号線 (勝山中央通り) 他5路線舗装工事	76,585千円
4	一般町道新設改良事業費	68,442千円
	1 一般町道新設改良事業	
	① 5路線他緊急対応工事測量設計委託	8,786千円
	② 5路線他緊急対応工事	57,120千円
	③ 用地補償料・電柱移転補償料	2,536千円
5	農道整備事業費	10,463千円
	1 農道整備事業 農道整備工事	10,463千円
6	河川改良費	6,982千円
	1 河川改良事業	
	① 雪解沢伐採工事	2,794千円
	② 準用河川浚渫工事	4,188千円
7	都市計画総務費	16,997千円
	1 都市計画事業	
	① 都市計画基本図修正業務委託	3,872千円
	② 都市計画道路見直し業務委託	7,062千円
	(新) ③ 都市計画基礎調査業務委託	5,665千円
	2 生け垣設置補助金 安全で緑豊かなまちづくりを推進するため、町並み緑化の一環として住民が居住する宅地の公道に面する生け垣設置に対しての補助金。	198千円
	3 景観形成事業補助金 河口地区景観形成事業補助金 (財源:河口財産区全額)	200千円
8	総合公園事業費	1,808千円
	1 総合公園整備事業 総合公園芝生補修・伐採工事	1,808千円
9	運動公園整備事業費	295,440千円
	1 運動公園整備事業 (くぬぎ平スポーツ公園)	
	(新) ① くぬぎ平サブ運動場人工芝生化工事	192,473千円
	(新) ② くぬぎ平サブ運動場人工芝生購入	102,967千円
10	街区公園整備事業費	2,274千円
	1 街区公園整備事業	
	① 街区公園樹木伐採工事	774千円
	(新) ② 勝山かえで公園測量業務	1,500千円

11	近隣公園事業費		1,288千円
	1	近隣公園整備事業 小海・シッコゴ公園芝生樹木管理委託	1,288千円
12	地区公園事業費		1,699千円
	1	地区公園整備事業	
		① 八木崎公園 芝生維持管理委託	1,500千円
		(新) ② 八木崎公園 駐車場区画線整備工事	199千円
13	グリーンミュージアム事業費		8,986千円
	1	グリーンミュージアム事業	
		① 除草委託・害虫駆除・剪定委託	2,349千円
		② 土地使用料	582千円
		③ 樹木剪定移植工事	2,073千円
		(新) ④ 河口湖北岸環境整備工事 (財源:街並み環境整備事業補助金1/2)	3,982千円
14	集合看板整備事業費		733千円
	1	集合看板整備事業	
		① 屋外広告物整理統合事業(既存補修分)	233千円
		② 集合看板用地使用料	500千円
15	住宅総務費		3,449千円
	1	木造住宅耐震診断委託 委託先 個人申請(委託先は建築士事務所協会) 補助率 国2/4 県1/4 市町村1/4 対象戸数 10戸	458千円
	2	住宅リフォーム補助金 住宅リフォームに対して、耐震改修を兼ねて実施した場合は、1件当たり20万円の補助、一般リフォームについては10万円の補助を支給。 一般 10万円×32件	2,991千円
16	住宅管理費		14,237千円
	1	町営住宅等管理費 町営住宅2団地の保守管理、修繕費であり、適切な管理を行うための費用。 (財源:住宅使用料、家賃低廉化事業補助金)	14,237千円

水道課

水道課

1	水道費		84,599千円
	1	水道事業特別会計補助金事業 水道事業特別会計に対して起債の元利償還金相当額の補助を行った。 船津財産区 12,931千円 小立財産区 7,548千円	20,479千円
	2	簡易水道事業特別会計繰出金事業 簡易水道事業特別会計に対して起債の元利償還金相当額の繰出しを行った。河口湖簡水 26,860千円 足和田簡水 12,507千円 上九一色簡水 24,753千円	64,120千円

学校教育課

学校教育課

1	教育委員会費	3,739千円
	1 人づくり学校づくり事業 各小中学校の特色ある学校づくりの取り組みを行う事業の実施に対しての補助金。	3,739千円
2	教育センター費	41,707千円
	1 教育センター事業 ・教育相談、就学相談等 ・不登校児童生徒の受け入れ、学習指導 ・教職員研修の実施 等 (町単教諭、町単英語科教諭、スクールソーシャルワーカー、教育相談員、就学支援員を配置)	41,707千円
3	小学校管理費	265,341千円
	1 町単教諭・支援員・A L T配置 複式学級解消のための町単教諭や要支援児童をサポートする支援員等を町単独で配置し、教育環境の向上を図った。	188,309千円
	2 学校施設整備事業 校舎・体育館・教員住宅各種補修工事	15,944千円
	3 学校ネットワーク強化対応事業 学校のインターネット環境を強化するための機器類のリース料 (R2.3~R8.2/6年リース)	18,636千円
	4 (新) 小立小学校耐力度調査委託 管理棟が築45年、南校舎が築63年、体育館49年が経過し今後の改修計画等を検討するため、建物の経年による耐力・機能低下の調査を行った。	8,140千円
	5 (新) 河口小学校プール漏水補修事業 河口小学校のプールの漏水が確認され、令和6年度のプール授業に間に合わせるため、全額を繰越し漏水工事を行った。	10,582千円
	6 (新) 小立小学校新館改修工事 学級の増加が見込まれるため、教室と廊下との間に間仕切り壁の設置工事を行った。	23,730千円
4	小学校教育振興費	37,805千円
	1 小学校パソコン設置事業	13,890千円
	2 授業支援ソフト導入、ICT支援員派遣事業	11,858千円
	3 校外授業用バス借上げ等事業	7,104千円
	4 教育情報セキュリティーシステム・校務支援システム運用事業	4,953千円

5	中学校管理費	275,585千円
1	外国語指導助手配置	8,558千円
2	町単教諭等配置	32,357千円
3	(新) 勝山中学校校舎改修工事実施設計委託 生徒の増加が見込まれ教室数が不足するので、改修工事の設計業務を行った。	1,760千円
4	河口湖南中学校組合負担金	221,195千円
	① 組合負担金	187,206千円
	② 学校施設建設事業債負担金	33,989千円
5	(新) 勝山中学校改修工事 生徒の増加が見込まれるため、特別教室を普通教室に改修した。	11,715千円
6	中学校教育振興費	7,729千円
1	中学校パソコン設置事業（生徒・教師用）	3,872千円
2	校外授業用等バス等借上げ事業	364千円
3	授業支援ソフト導入、ICT支援員派遣事業	2,442千円
4	全国中学校大会遠征費補助事業	893千円
5	(新) 学習塾等受講料助成金事業	158千円
7	学校給食費	112,744千円
1	児童生徒給食費補助事業	112,744千円
	① 学校給食無償化事業	112,049千円
	令和2年度より学校給食費の全額を町費負担 (小学生330円/食、中学生370円/食)	
	② 学校給食地産地消促進事業	695千円
	富士ヶ嶺牛乳を提供する際の一般牛乳との差額を補助	

生涯学習課

生涯学習課

1	社会教育総務費	704千円
1	社会教育委員の活動に係る事業 社会教育委員の会の運営、県・郡の連絡協議会に係る事業等 令和6年度は町の社会教育委員会に加え、下記の事業に参加した。 ・第66回全国社会教育研究大会、第55回関東甲信越静社会教育研究大会茨城大会（茨城県水戸市） ・南都留地区社会教育連絡協議会春季研修会（都留市） ・南都留地区社会教育連絡協議会秋季臨地研修（甲州市、山梨市） ・山梨県社会教育研究大会（山梨市）	247千円

2	二十歳のつどい事業	457千円
	「二十歳のつどい」開催に係る諸経費（記念写真、スライドショーの作成や式典のYoutube配信など。）	
2	公民館費	33,611千円
1	公民館活動推進事業	33,611千円
	<p>地域コミュニティの拠点である公民館でのさまざまな教室やグループ活動、イベントを通じて住民主体のまちづくりを推進する事業。</p> <p>令和6年度は、5年ぶりに各地区公民館（船津、小立、大石、河口、勝山）と中央公民館で公民館まつりを開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地区文化・公民館祭補助金 ・地区公民館分館、自治公民館管理運営交付金 ・勝山ふるさと祭り実行委員会補助金 ・小立夏祭り実行委員会補助金 	
3	青少年教育費	30,543千円
1	子ども未来創造館を中心とした子育て支援事業	23,674千円
	放課後児童健全育成事業、放課後子ども教室、子ども未来創造館の施設の維持管理、子ども未来創造館防犯カメラ入替工事	
2	家庭教育事業	979千円
	<p>年間を通して、幼児や子育て期を対象とした各種教室（ワイワイくらぶ、親子ふれあい教室、リトミック教室など）を開催した。</p> <p>また、親子の活動の場として毎年好評のスプリングフェスタを4月20日に開催し、子どもと大人あわせて254名が来場した。</p>	
3	青少年教育事業	1,082千円
	<p>青少年の健全育成のための青少年教育に係る活動</p> <p>英語に親しむ事業として、ブラウンベアによる教室を実施した。身近な自然に親しみ、体験を通して理科を学ぶ自然観察教室を実施した。</p> <p>また、育成会、子どもクラブの役員を中心とした富士河口湖町民会議を夏休み前に開催し、学校長期休業中における地域での活動について依頼した。</p>	
4	地区育成会運営補助事業	1,808千円
	育成会の運営・活動に係る経費等を補助する事業	
5	富士河口湖町フォトプロジェクト事業	3,000千円
	写真家テラウチマサト氏による写真教室を5地区実施で一般を対象に実施し、ジュニアリーダーの中学生を対象に1回開催した。写真教室の開催地を題材としたPR動画及び機関誌記事を作成し公開した。	
4	図書館費	7,290千円
1	図書館事業	7,290千円
	<ul style="list-style-type: none"> ① 図書館利用時の託児サービス事業 102千円 ② ブックスタート事業 694千円 ③ 資料提供事業 6,121千円 ④ 図書館50周年記念事業 373千円 	

5	自然共生事業費	6,157千円
	1 フィールドミュージアム事業 船津胎内フィールドセンターの管理運営の指定管理を主体とするフィールドミュージアム事業を実施した。	6,157千円
6	文化財保護費	7,612千円
	1 文化財保存活用事業 指定文化財の保存・活用、未指定文化財の調査、文化財審議会の活動等の文化財の保存活用に係る全般的な事業を行なった。	3,222千円
	2 町史編纂事業 富士河口湖町の歴史等を総合的に調査研究し、町の歩みを体系的に編纂する事業。調査委員会を基軸に、歴史、考古、民俗、自然、文化財の各部会による学術的な調査を実施する事業を実施。	1,907千円
	3 天然記念物富士風穴 利活用適正推進事業 天然記念物富士風穴の適正な利活用のために保存管理計画運用委員会のもと、監視員を配置し、入洞者の安全確保、天然記念物の保護を図った。	949千円
	4 勝山歴史民俗資料館運営事業 勝山歴史民俗資料館の展示公開を通して文化財の保存活用、教育普及を図った。	961千円
	5 古文書調査・活用事業 町内に保存されている古文書を調査研究し、散逸防止と保存継承を行う事業を行なった。また、調査研究に用いた古文書を題材に講座を行って活用を図り、価値を啓蒙する事業を実施した。	449千円
	6 町内遺跡分布調査事業 開発行為に伴う土地の形状変更の前に埋蔵文化財の試掘調査を実施し、町内の遺跡の分布状況、遺跡の範囲・内容・年代等を把握するための調査を行った。	124千円
7	保健体育総務費	9,952千円
	1 富士河口湖もみじマーチ補助金 11月9日(土)10日(日)に開催し、2日間で約1000名の参加者が5km～30kmのコースに参加して健脚を披露した。	2,200千円
	2 精進湖カヌー大会補助金 7月19日(金)～21日(日)日本全国より小学生約200人の参加、8/17(土)～22(木)には中高生400人の参加のもと、各種別でタイムを競う。精進湖のカヌー競技普及に努めた。	2,700千円
	3 総合型地域スポーツクラブ補助金 誰でも気軽に、いつでも無理なくをモットーに年間通じて教室を開催、生涯スポーツの普及と参加者の健全な心身の育成につなげ、健康維持のみならず地域社会の活性化にも、つながり好評を博した。	1,000千円

4	カヌー艇購入補助金 カヌークラブを中心に全国各大会へ参加。レース艇の老朽化などにより、今回、シングル艇を2艇、ペア艇を1艇、フォア艇を1艇を購入、さらなる競技者数の確保や競技の普及、精進湖カヌー競技の知名度向上にも貢献した。 財源：勝山財産区 カヌー艇購入繰入金1/2	3,852千円
5 (新)	国民スポーツ大会関東ブロックローイング(ボート)大会補助金 6月28日～30日に河口湖で国民スポーツ大会関東ブロック大会のローイング競技を開催した。	100千円
6 (新)	国民スポーツ大会関東ブロックカヌー大会補助金 7月6日～7日に精進湖で国民スポーツ大会関東ブロック大会のカヌー競技を開催した。	100千円
8	体育施設費	4,745千円
1 (新)	漕艇場棧橋改修事業 河口湖漕艇場設備棧橋(選手の乗艇降艇用)の老朽化に伴い修繕をし選手の安全に乗艇降艇ができるようになった。	3,498千円
2 (新)	町民体育館第2競技場床修繕事業 町民体育館第2競技場の床改修工事を行い、凹凸のあった床が平らになり快適に利用者が使用できるようになった。	1,247千円

文化振興局

文化振興局

1	文化振興費事業	37,810千円
1	地域文化振興活動事業 地域及び学校などで文化活動を促し、活性化を図る事業など	2,110千円
①	文化協会、文化団体、文化祭実行委員会、オーストリア音楽国際交流委員会補助事業	1,660千円
②	音楽活性化事業補助事業	450千円
2	地域文化活動支援育成事業 地域で独自に取り組む文化活動に対して支援育成する事業	700千円
①	梶原林作基金助成事業	500千円
②	地域文化活動支援事業	200千円
3	音楽のまちづくり事業実行委員会活動補助事業 企業版ふるさと納税を活用し、更なる地域の文化振興及び活性化を図るため音楽を通じたまちづくり事業を展開した。	35,000千円
2	ステラシアター管理費	13,904千円
1	ステラシアター事業及びボランティア育成事業 ステラシアター等町内で音楽芸術等に触れる機会を創設し、住民の文化活動を促進し、同時に地域経済活性化を図る。併せて各事業へのボランティアの参加とそのままをなしを通し、住民と一体となった運営を行った。	13,550千円

	① 富士山河口湖音楽祭実行委員会補助事業	9,000千円
	② ステラシアターイベント実行委員会補助事業	4,000千円
	③ ステラシアターサポーターズクラブ活動補助事業	550千円
2	ステラシアターふるさと納税返礼事業 ふるさと納税の仕組みを使いステラシアターの返礼事業に要する経費であり、歳入の一部は施設運営整備に充てる目的のため実施した。	354千円
3	円形ホール管理費	900千円
	1 円形ホールイベント実行委員会補助事業 円形ホールで音楽芸術等に触れる機会を創設し、住民の文化活動を促進し、同時に地域経済活性化を図る事業を行った。	900千円
4	美術館管理費	20,000千円
	1 河口湖美術館管理運営委託事業 河口湖美術館の管理運営を委託し、地域住民の文化活動を促進する機会をつくり、地域の経済活性化を図る事業を行った。	20,000千円